

製品名: ER- α マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM80529**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	66kDa

抗原情報

遺伝子名	ER-alpha
別名	ER; ESR1; Era; ESRA
遺伝子 ID	2099.0
SwissProt ID	P03372
免疫原	大腸菌で発現したヒト ER- α (410-592aa) の精製された組み換え断片。

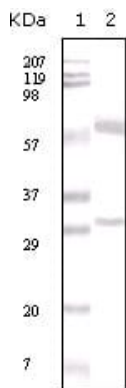
背景

エストロゲン受容体 (ER) は、ホルモン結合、DNA 結合、転写活性化に重要な複数のドメインから構成されるリガンド活性化転写因子です。選択的スプライシングにより、主に 5'非翻訳領域が異なる複数の ER mRNA 転写産物が生成されます。ヒト ER には、ERA と

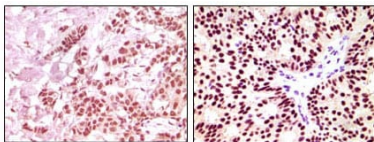
ER-beta の2つのアイソフォームがあり、それぞれ組織および細胞における発現パターンが異なります。Pelletier と El-Alfy (2000) は、ヒト生殖組織における ESRA と ESRB の免疫細胞化学的局在について研究しました。卵巣では、ERB の免疫反応性は、一次卵胞から成熟卵胞までの全成長段階の卵胞の顆粒膜細胞の核、間質腺、および生殖上皮細胞で認められました。ERA の核染色は、莢膜細胞、間質腺細胞、および生殖上皮細胞で認められました。子宮では、上皮細胞、間質細胞、筋細胞の核に強い ERA 免疫反応が検出されました。

研究分野

画像データ



ER-alpha マウス mAb を用いたヒト乳癌組織溶解物に対するウエスタンブロット分析。



DAB 染色で核発現を示す ER-alpha マウス mAb を使用した、パラフィン包埋ヒト乳癌の免疫組織化学分析。